



森林のチカラ

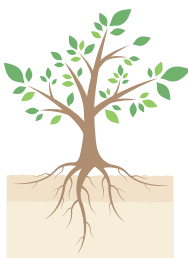
①地球環境を守るチカラ

二酸化炭素を吸収して地球温暖化を緩和したり、空気や水を浄化したりする働きがあります。また、多くの動植物の命を育みます。



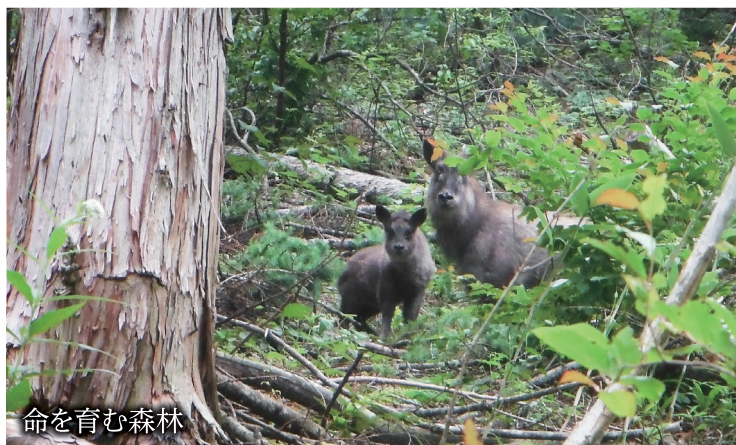
②災害を防ぐチカラ

木の根が土や石を捕まえ、土の上に落ち葉があることで、雨水を落ち葉が受け止め、落ち葉や土がスポンジのようにゆっくり吸収し、山崩れや急な川の増水などを防ぎます。

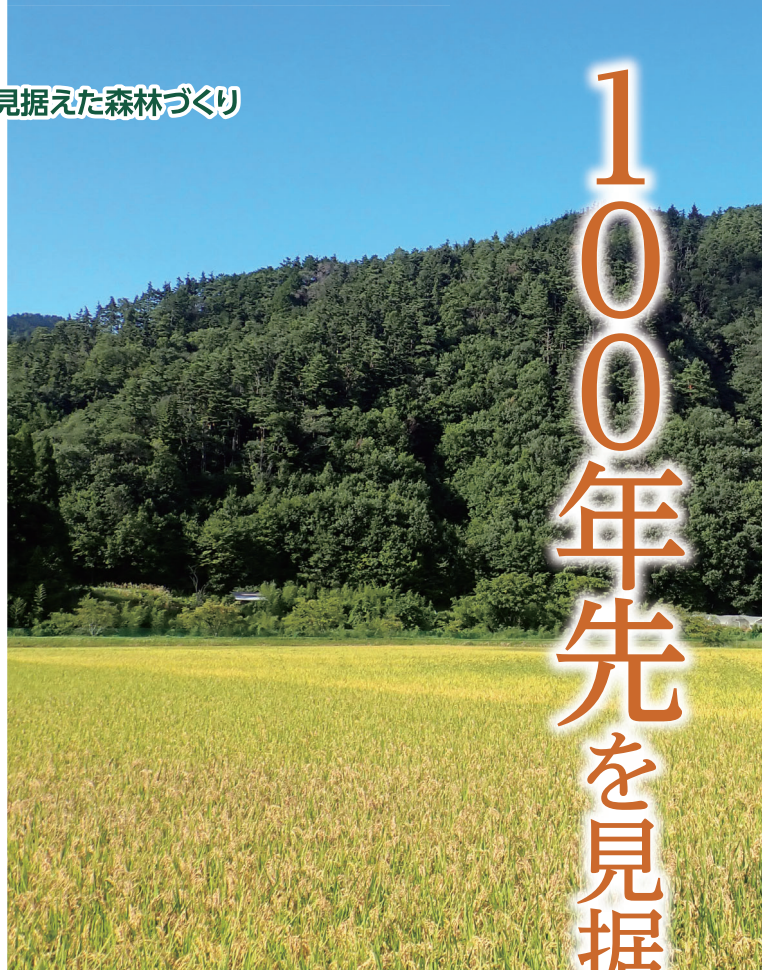


③人を生かすチカラ

人が生きていくうえで欠かせない酸素や清らかな水、建築用材や紙など生活を便利にする木材、森林浴や登山などの癒しなど、人を生かすチカラを持っています。



命を育む森林



適正に手入れ(間伐)された人工林

100年先を見据えた森林づくり

**令和6年度から
森林環境税の徴収が
始まります**

国は、市町村の森林整備などに必要な財源を安定的に確保するため、「森林環境税」として令和6年度から国民一人あたり年額1,000円の徴収を始めます。そして、その徴収を「森林環境譲与税」として都道府県・市町村へ配分します。配分は、平成31年度から前倒しで実施され、市では100年先を見据えた森林づくりの取り組みに活用しています。使途の詳細は4・5ページや市HP(QR)をご覧ください。



〔問合せ〕林務課 ☎ 353143

森林環境譲与税の市への配分状況	
年度	金額
H31	7186万円
R2	1億5271万円
R3	1億5066万円
R4~	1億9700万円
R6~	2億4000万円